



広報

みはま

No.481



Mihama

1

2026



12月7日美浜町農業まつり

町の人口と世帯数 ※令和7年12月1日(対前月比)

総人口：6,166人(-16) 男：2,867人(-8) 女：3,299人(-8) 世帯数：2,981(-10)

新年あけまして おめでとうございます

美浜町長 藪内 美和子



皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

住民の皆様には、日頃より町政に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、4月に大阪・関西万博が開幕し、デンマークデイやカナダ館でみおラーメン試食会が行われたイベントにご招待いただきました。ミyakumaの人気ぶりが万博の黒字に大きく貢献されたようです。7月30日にカムチャツカ半島沖地震発生により、当町にも津波警報が発表され、避難指示を発令しました。また、全国各地で記録的な猛暑となり、8月には群馬県で41.8度を記録しました。10月には、日本で初めての女性総理大臣が誕生しました。高市政権の経済対策である物価高騰対策について、皆様にも早く届けられるように努めたいと考えてございます。

今年^{うま}は午年で、「^{ひのえうま}丙午」となります。情熱と推進力にあふれ、大きな飛躍や成長のチャンスをもたらす年だそうです。勢いと活気ということで、俊敏さ、勇気、行動力の象徴とされ、また挑戦と新しい始まりとして何かを始める、気持ちを切り替えるといった前向きな意味合いが込められているようです。

私事ですが、2期目の最終年4年目に突入いたします。午年のごとく気持ちを切り替え、情熱的に力強く前に駆け抜けたと思っています。

最後に、本年も引き続き変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

令和8年 元旦

税に関する標語 優秀作品

支えあう 正しく使う みんなの税

納めよう 豊かな生活 目指すため

税金を 納めた先に 未来あり

松洋中学校 3年1組 中西 夢捺

松洋中学校 3年2組 柏木 麻尋

松洋中学校 2年1組 森 泉月



2

2026.1 みはま

光る海 青い空 松のみどり 私たちは美浜の自然を守ります。

ゴミ出しのルールとマナーを守ろう！

1月のゴミ収集についての注意

- **不燃物の袋にゴミを入れる際は、中身が見えない袋等でゴミを隠さないで、中身が見えるように出してください。**引火物が隠れていた際、収集車にて火災が発生したこともあり大変危険なため、**収集できませんのでご注意ください。**
- 最近、燃えるゴミの収集日にカラス等によるゴミ散乱が頻繁に起こっています。**ゴミ散乱防止対策（ゴミ箱、ネット等）は、各ご家庭で行ってください。**なお、ゴミが散乱している場合、収集できないこともありますのでご注意ください。【3戸以上で同じ場所にゴミ出しをされている方々の場合は、カラス等対策ネットを無償支給できます。】
- 収集日当日にゴミ出しされた場合、既に収集が済んでいる可能性がありますのでご注意ください。ゴミ出しが遅れた場合、後から収集できません。
- **乾電池・リチウムイオン電池（モバイルバッテリー等）は、袋から取り出し、最寄りの電池回収箱へ入れてください。**不燃ゴミ等で廃棄した場合、**収集車で圧迫され発火の原因となりますのでご注意ください。**
- 食品ロスをなくしましょう「買い過ぎず」「使い切る」「食べ切る」
- スプレー・ライター等は必ずガスを抜いてください。中身が残っている場合、ゴミ収集車にて火災が発生したこともあり、**大変危険です。**
- 今月は、大型ゴミの収集はありません。
- 空き缶・ペットボトルは、最寄りの回収箱へ入れてください。
- 発泡スチロールは、不燃の指定袋に入るよう細かく砕いて、（小型）プラスチックゴミの日にしてください。**大型ゴミとはなりません**のでご注意ください。
- 傘・蛍光灯は、必ず不燃の指定袋に入れ、燃えない（複雑）ゴミの日にしてください。大型ゴミとしては収集できませんのでご注意ください。
- 古新聞・本・雑誌・段ボール等の紙類・衣類は、太陽作業所及び子どもクラブが実施する資源ゴミの集団回収にご協力ください。
- **注射器・注射針は、かかりつけの医療機関、薬局で返却処理してください。**ゴミ収集時に針が刺さったり、それにより感染症にかかる危険があります。
- 燃えない（複雑・プラスチック・資源）ゴミは、不燃の指定袋に入れ、燃えるゴミと同じ場所に出してください。

資源ゴミ回収にご協力をお願いします

私たちの身の回りには物があふれ、不用になれば捨ててしまう「使い捨てのライフスタイル」が定着しています。

そのことが、貴重な資源のむだ使いや環境汚染、ゴミの増加などにつながっています。

そこで、一人ひとりが「ゴミの減量」「資源の有効利用」「再生品の利用」に取り組み、貴重な資源を大切にしていくためにも、古新聞・本・雑誌・段ボール等の紙類・衣類は、太陽作業所及び子どもクラブが実施する資源ゴミの集団回収にご協力ください。



正しく分別されていない場合や、収集後に出された場合は、回収できません。ご注意ください。
分別方法がわからないときは、住民課までお問い合わせください。

問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904

けんぴそう 健美探教室

健美操とは、ヨガや太極拳などの東洋医学の動きをとり入れた健康体操です。

呼吸・身体・精神を調和させることにより、新陳代謝や自然治癒力を高め健康維持に役立てることができます。

年齢は問いません。申し込みは不要ですので気軽にご参加ください。

- 日 時 1月20日（火） 13時30分から15時
1月27日（火） 13時30分から15時
- 場 所 地域福祉センター3階
- 講 師 元田 健康運動指導士
- 持ち物 水分・タオル
※運動できる服装で来てください。



問い合わせ先 子育て健康推進課 TEL 23-4905





ひまわりこども園

■ 地震津波避難訓練

11月5日、『世界津波の日』にちなんで、地震津波避難訓練を行いました。

訓練用『緊急地震速報』の報知音や揺れを体感する音を流し、シェイクアウト訓練（姿勢を低く・頭を守る・揺れが収まるまでじっとする）・揺れが収まって園舎屋上へ避難・情報伝達訓練として関係機関への連絡、避難状況を保護者にtetoru（連絡ツール）で配信・昼食は防災備蓄品を使った非常食（おにぎりと水）を食べ、普段行っている訓練より、もう一步踏み込んだ訓練を行いました。報知音が流れると、乳児は泣き出す園児が多かったものの、幼児は落ち着いた様子で保育教諭の指示に従い行動できていました。訓練で出たいろいろな反省点や気づきを今後に生かしていきたいと思えます。



■ 運動会

11月8日、幼児（3～5歳児）の『運動会』を、11月14日、乳児（0～2歳児）の『ふれあい運動会』を行いました。両日とも天候に恵まれ心地良い秋晴れの中、大勢の観客に見守られ声援をもらいながら、園児達は元気いっぱい力を発揮しました。

幼児恒例の『とびきり元気ひまわりキッズ』では、3

歳児ボンボン・4歳児バルーン・5歳児カラーガードの演技を披露。他にも、学年ごとのかけっこ・3歳児は玉入れ・4歳児親子で大玉転がし・5歳児親子リレー等いろいろな競技に挑み、子ども達は友達と喜び合ったり負けた悔しさに涙を流したりと様々な表情を見せていました。また、『つくろう！おどろう！ひまわりランド☆』では、園児がカードに写っている品物を観客席から探し出し、それをチームの大人に着せていくと、ディズニーランドさながらのキャラクター達に大変身。一緒にダンスを踊り会場内は大盛り上がりでした。

乳児のかけっこでは、保護者が待つゴールを目指して走る園児の可愛い姿に、観客から温かい拍手が送られていました。他にも、0歳児はトンネルをくぐって動物に変身・1歳児は大好きなアンパンマンになりきって課題をクリアー・2歳児はお買い物ゲームを保護者と一緒に行い、会場内は終始ほっこりした雰囲気になっていました。



■ 1月の行事予定

- 5日(月) 保育始まり
- 9日(金) 3学期始業式



和田小学校

■ 臨海学校

10月16日(木)～17日(金)、5年生が臨海学校に行きました。行き先は、由良町にある県立白崎青少年の家です。早めの給食を食べてバスで出発。到着後、モルックというフィンランドの伝統的なゲームを教えてください、その後は、野外炊事を行いました。までご飯を炊いたり、カレーを作ったりとガスや電気を使わない調理は大変でしたが、一人ひとりが自分の担当を責任をもって取り組み、おいしいカレーライスを作ることができました。夕食後は、体育館でキャンドルファイヤーを行いました。その後、班ごとに用意した出し物をして、楽しいひとときを過ごしました。

2日目は、グランドゴルフをみんなで楽しみ、マグカップへの絵付け体験をしました。様々な体験を通して、子どもたちは、自然に親しみながら仲間と協力する大切さを学び、とても良い思い出をつくることができました。



■ 英語教育における小中連携推進事業に係る授業公開

10月28日(火)、英語教育における小中連携推進事業に係る授業公開を美浜町小中学校で行いました。昨年度より、「英語教育における小中連携推進事業」の指定を受け、小中の学びを接続していくため、研究や協議を重ねてきました。和田小学校で

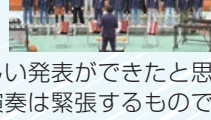


は5限に5年生が学級担任とALTによる公開授業を行いました。子どもたちは県内各地から参観に来られた大勢の先生方に緊張しながらも「be good at ~ing」のフレーズを使い、友達と得意なことを尋ね合いました。

■ 校内音楽会

11月5日(水)、校内音楽会を開催しました。今年度も昨年度同様、全校児童・全保護者が一堂に会して実施することができました。子どもたちの歌声や演奏を大勢の保護者や地域の皆様に聴いていただくことができ、教職員一同、心から喜んでおります。

子どもたちは、音楽会に向けて、熱心に練習を積んできました。その成果を存分に発揮して、すばらしい発表ができたと思います。大勢の観客の前での歌や演奏は緊張するものですが、それはとても貴重な経験であり、終わった後は大きな達成感を感じたことと思います。この達成感と満足感が、次の活動への大きなエネルギーとなり、自己肯定感を育ててくれます。この経験をこれからの学校生活の中で生かして欲しいと願います。



■ 1月の行事予定

- 5日(月) 御用始め
- 8日(木) 3学期始業式、第5回セーフティネット
- 8日(木)～15日(木) さわやか運動
- 22日(木) スポーツアスリート体験(5・6年)
- 28日(水) クラブ活動



松原小学校

■ ペタンク交流会 ～10月7日～

4年生が地域のお年寄りの方々と一緒にペタンクで交流しました。ルールを教えてもらった後、児童と合同のチームに分かれ、ゲーム形式で楽しみました。皆さんに教えてもらったり、褒めてもらったり、励ましてもらったりして声をかけていただきました。児童も笑顔で応え、大先輩方の上手なプレイに感心していました。「またやりたい。」という声が多く聞かれました。



■ 陸上競技記録会 ～10月8日～

秋晴れのもと、町内の5・6年生が本校に集まり、陸上競技記録会を開催しました。種目は、70m走、リレー、ボール投げ、幅跳び、高跳びです。



この日まで、それぞれ休み時間を利用して練習してきたので、その成果を出すべくみんな真剣に取り組みました。挑戦する友だちに送る声援は両校とも最後まで大きく、この記録会を盛り上げてくれました。

■ 獅子舞見学 ～10月20日～

吉原祭りの次の日、朝早くから東、田井、新浜、西の4つの組が順に本校を訪れ、獅子舞を披露してくれました。児童は大喜びで、最初は少し怖がっていた1年生も、積極的に頭を出して囃んでもらっていました。祭りに参加した児童も多く、顔見知りの方々の来校は、とても嬉しいものでした。地域とのつながりが強く感じられました。



■ 1月の行事予定

- 8日(木) 3学期始業式
- 9日(金)・13日(火) 身体測定
- 15日(木) 避難訓練
- 30日(金) 松小子ども祭り

松洋中学校

■ 地震・津波避難訓練 ～11月5日(水)～

南海トラフ地震・津波を想定して避難訓練を全校生徒で行いました。シェイクアウトを行った後、防災用のライフジャケットを持って、和歌山病院新棟の屋上まで移動しました。意外と距離があり、最後は階段なので大変でしたが、短時間で全員避難できました。



■ 2年生・職場体験 ～10月16日(木)・17日(金)～

2日間でしたが、キャリア教育の一環である職場体験学習を実施しました。町内外14の事業所に44名の生徒が、現場での仕事を体験しました。どの事業所でも、とても貴重な経験をさせて頂きました。いつもと違う体験にどの生徒も生き生きとした姿で活動できていたようです。



■ 松洋祭!最高!!! ～10月24日(金)～

秋晴れのもと松洋祭を開催することができました。

今年のスローガンは、
「FIGHTING HARD
～勝利をつかめ 笑洋祭～」
生徒たちはスローガンのよ



うに、それぞれの持っている力を十分に発揮し、みんながみんな本当に楽しそうに、また緊張感を持って競技を行うことができました。生徒の皆さんと先生方が一体となって松洋祭を盛り上げようとしている姿に感動しました。



■ 1月の行事予定

- 8日(木) 始業式・身体測定・給食なし
- 9日(金) 課題テスト(1・2年)
習熟度テスト(3年)
- 16日(金) 英語検定
- 28日(水)～30日(金) 3年・学年末テスト

美は万 年頭に寄せて

教育長 塩崎 善彦



新年明けましておめでとうございます。

2026年の念頭に当たりまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年1年を振り返りますと、4月13日から10月13日まで大阪府夢洲を会場に開催された大阪・関西万博が一番に思い出されます。この大阪・関西万博には、158の国と地域から84のパビリオンが参加し、入場者は当初の予想を上回り2500万人を超えました。開幕前は、大阪・関西万博に対して様々なネガティブな情報も流布されていましたが、開幕後は、徐々に入場者数が増え、大いに盛り上がりました。開催された様々なイベントの中で和田祭りの絵幟が展示されるなど、本町のPRにもなったのではないのでしょうか。

本町では、県の補助金と町の予算措置により、自己負担なしで小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒が大阪・関西万博を見学しました。県内でこのような取り組みをしたのは、本町だけであったと思います。児童生徒は、一人ひとりが、万博に集った世界各国の文化に触れたり、日本企業の先進的な展示を目のあたりにして、未来社会への夢を膨らましたのではないかと思います。高度経済成長期の中で、1970年に開催された大阪万博において公開された携帯電話や電気自動車など、多くのものが実用化されています。万博を見学した児童生徒が大人になったときは、今回の大阪・関西万博で公開された斬新な展示物が、ごく当たり前のものとして実用化されているかもしれません。

次に、アメリカメジャーリーグのドジャース大谷翔平選手の活躍は、日本だけでなく全米をも感動と賞賛の渦を巻き起こしました。大谷選手がこのように支持されるのは、成績もさるこ

とながら、野球に打ち込む姿勢と謙虚さや誠実さが全身から感じられるところにあるのではないかと思います。他にも日本のプロ野球界からメジャーリーグ入りした山本由伸選手や今永昇太選手、ダルビッシュ有選手等多くの選手も活躍しました。大谷選手の影に隠れてしまった感がありますが、素晴らしい結果を残されています。野球選手にとってメジャーリーグで活躍するというのは究極の夢であり目標であると思います。今年の日本人選手の活躍を期待したいと思います。

そして、戦後80年の節目の年ということで様々な取り組みが行われました。新たな戦争体験の証言を掘り起こした新聞記事も目にしました。直接戦闘に加わった軍人だけでなく、民間人が犠牲になるという戦争の悲惨さは、80年前も今も変わりありません。ウクライナやパレスチナを見ると現実の問題として捉えることができます。「平和」と言うのは簡単ですが、国同士の利害が絡み合うと実現することは難しいと改めて感じているところです。一方で、戦争のない平和な社会を実現するという理念は持ち続けなければならないと思います。

結びに、「笑門来福」。年々厳しさを増す猛暑や、多発する自然災害といった不安な要素はありますが、令和8年が温かい笑いのもと明るい話題を共有できる1年となることを願い年頭のご挨拶とさせていただきます。



みはま文化

令和7年度 第56回美浜町文化展開催

11月15日(土)・16日(日)美浜町体育センターに於いて美浜町文化展が開催され、日頃から取り組まれている1,340点の力作が出展されました。今回の文化展は美浜町教育委員会との共催で開催しましたが、昨年以上の多くの作品が出展されました。

また玄関ホールでの「ペイントデコツリー」のわくわく体験コーナー、「おやしバンドGファイブ」によるミニコンサートにも多くのみなさんの参加をいただき、ありがとうございました。以下文化展出展作品を紹介します。



第56回美浜町文化展を終えて

美浜町文化協会会長 田中 一民

第56回美浜町文化展が本年度も美浜町教育委員会と美浜町文化協会の共催というかたちで開催され、関係各位の皆様のご協力のもと、11月15日(土)16日(日)の両日、美浜体育センターに於きまして、多種多様な鮮やかな作品が、展示され多くの方々のご来場者にご覧いただき会場内は和やかな雰囲気の中、無事二日間を終えることができました事、主催者側として心から感謝・御礼を申し上げます。

今回も町内のこども園・保育所の園児さん、小学校・中学校・支援学校の生徒の皆さん、学童保育の子供たち、町内社会福祉施設関係、文化協会所属団体の皆さん、そして多くの一般の方々に出展をして頂く事ができました。お陰様で、出品点数が1,340点を数え趣向をこらした素晴らしい作品の数々を展示する事ができました。

またロビーにおきましては、美浜町文化協会会員 石川恵さんによる、ハガキサイズの「ペイントデコツリー」～きらめくXmasミニアートを作ろう～と題してお子様から大人の方まで楽しみながら体験・製作するコーナーをもうけ、参加者みなさんの取り組む姿、微笑ましく印象的でありました。

また、当地方で様々なイベント等で活動中の「おやしバンドGファイブ」・「昭和を見つけにきませんか」ミニコンサートが行われ、昔なつかしのみんなが聴いたことのあるフォークソングを中心にトークも交え終始、観客と演奏者が一体となって一緒に歌う曲もあり素晴らしいロビーミニコンサートとなりました。

このように文化展等の活動を通じて多くのご来場者が集う・集える、町のコミュニティの場、地域の憩いの場、つどいの場な「世代間交流の場」にもつながったのではないかと考えております。

私たち文化協会も文化の祭典等の事業を通じて多くの方々交流できるような活動を今後も進めて参りたいと思いますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、文化展開催期間中にお世話になりましたすべての関係者の方々に厚く御礼を申し上げ、第56回美浜町文化展を終えてのご挨拶に代えさせていただきます。



美浜町駅伝競走大会 交通規制について

1月11日（日）午前8時30分より開催します大会において、交通規制を行います。

沿道の皆様ならびにドライバーの皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

■ 場所 役場前、中央公民館～喫茶きやら前
メモリアルウエスト前交差点

■ 時間 午前10時～11時30分（予定）



問い合わせ先 中央公民館 TEL 22-7309

公民館講座

紀州漆器講座と蒔絵体験

現在の漆産業の現状や販売形態の変化、漆器のお手入れ方法などのお話を聞いた後、漆工芸の加飾技法である「蒔絵」の体験をし、素敵な作品が完成しました。



地元の魅力

みはま再発見

No. 38

旧和田小学校校歌と真妻山

三、 野路の朝露ふみわけて 一つ心につどひ来る めぐみゆたけき学舎の そのみ教へのたふとさよ。	二、 黒潮おどる南の 海辺はるかに打ち続く 松のみどりに圍まれて 遊ぶ我等の楽しさよ。	一、 真妻の山にさし出でて 日高広野に照り映ゆる 天つ日影を仰ぎつつ 学ぶ我等の嬉しさよ。	作曲 和師範教諭 鈴木富三氏	作詞 広島高師 西川教授
---	---	---	----------------	--------------

これは1962年（昭和37年）まで歌われていた旧和田小学校校歌です。70代以上の卒業生にはなつかしく感じられるのではないのでしょうか。和田小学校百年史には「昭和10年、校歌ができて鈴木教諭が作曲する」との記述があります。

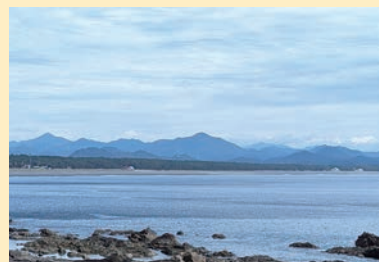
さて校歌の歌詞には、学校周辺の「山」や「川」などが多くできます。和田小旧校歌にも「日高広野」「黒潮おどる」「海辺はるか」「松のみどり」など地域の様子がわかる言葉がふんだんに使われています。意外だったのが、西山ではなく「真妻の山」が登場することです。真妻山（523.4m）は日高平野の東にそびえる名山で、日高富士とも称され、和田の地からも望むことができます。「天つ日影を仰ぎつつ」の詞から、真妻山（皇居の方角）から昇る朝日を神聖なものとして崇めていたことが読み取れそうです。

作詞者である西川平吉氏は旧切目川村の出身で、1923年（大正12年）に開校間もない旧制日高中学校

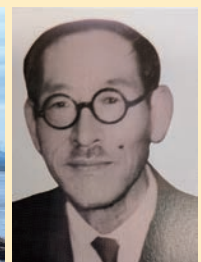
教諭として着任。同校で9年間在籍したのち、1932年（昭和7年）に広島高等師範学校（現広島大学）講師として転出しました。その後1948年（昭和23年）には、学制改革によって誕生した日高高等学校初代校長として迎えられています。また三尾にある工野儀兵衛の頌徳碑「発祥致福」の碑文の撰者としても名を残しました。

美浜町文化財保護審議会委員 柳本 文弥

参考資料：「和田小学校百年史」（1973年）
「日高高校百年史」（2015年）（写真提供も）



煙樹ヶ浜と真妻山（中央）



西川平吉先生

新刊案内

一般書

アフター・ユー

一穂 ミチ 著

タクシー運転手・青吾の恋人・多実が、見知らぬ男性と五島列島の遠鹿島で海難事故に遭い、行方不明になった。謎の多い事故の真実を求めて、青吾は男の妻だという沙都子と遠鹿島へ向かい…。『別冊文藝春秋』他連載に加筆。

児童書

しんしんゆきのふるばんに

あべ 弘士 著

しんしん、ゆきの降る晩に、きつねがひとりで歩いてく。出会うのは、友達に電報をうつきつき、きつねから逃げる練習をするゆきうさぎ。「んっ?ゆきのしたでだれかがしゃべってるぞ」つもったゆきに耳をあててみると…。

毎日おいしい「せいろ」ごはん

だいぼう かおり 著

調理も片付けも手間いらず、うまみが凝縮、ふっくらジューシー。毎日の献立に役立つ、すぐに作れる蒸し料理を紹介します。せいろでつくるワンプレートや、蒸してつくるおやつレシピも収録。

まこちゃんとコトバロボ

村上 しいこ 著

ドリルも宿題も大嫌いなまこちゃんは、ある日、国語のことならなんでも教えてくれる“コトバロボ”と出会う。コトバロボに宿題を任せきりにするまこちゃんですが…。学びの楽しさを伝える、心あたたまる物語。

ほ う こ く

読書ビンゴを行いました

秋の読書週間中に読書ビンゴを開催しました。「青色の本」や「魔女が出てくる本」などのお題に合わせた本を借りてビンゴを目指しました。



1 月休館日のご案内

月	火	水	木	金	土	日
			①	②	③	④
⑤	6	7	8	9	10	11
⑫	13	14	15	16	17	18
⑰	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30	31	

※○で囲んだ日が休館日です。
休館日は月曜日・祝日・月末などです。
※開館時間は午前9時30分～午後6時です。

おしらせ

今月のおはなし会

1月17日(土) 午前10時から
場所：中央公民館研修室
対象：幼児～小学生



二次元コードを読み込むと美浜町立図書館のホームページにアクセスできます
カレンダーの確認や本の検索もこちらから



ひまわりこども園 子育てつどいのへや

1月の予定



- 15日(木) お正月遊び
- 22日(木) お散歩に行こう
- 28日(水) 折り紙で遊ぼう
- 30日(金) 身体計測



こんなことしたよ

お祭りごっこ(吉原祭・和田祭)

つどいのへやに吉原祭・和田祭の獅子舞が来てくれました。
ハッピー獅子頭の製作をしたり、太鼓を叩いて歌ったりしてお祭りの
雰囲気を楽しみました♪



ベビ-ヨガ

親子で触れ合いながらヨガをしてリフレッシュ！
しっかり体を動かし、笑顔いっぱいの楽しい時間でした♪



こんにちは~♪

足の裏を合わせて
ごあいさつ!

講師
藤田真梨先生

問い合わせ先 ひまわりこども園 TEL 22-3650



10

2026.1 みはま

お知らせ

忘れず納付！ 町県民税・国保税

町県民税 第4期分、国民健康保険税 第7期分は、2月2日までに納めてください。

- 口座振替の手続きをされている方は、納期限日が口座引き落とし日となりますので、前日までに残高をご確認ください。
- 納付書の方は、納期限までに金融機関や郵便局、コンビニ、スマホアプリで納付をお願いします。



問い合わせ先 税務課 TEL 23-4903

国保特定健診・がん検診はもう受けましたか？

4月末にお送りしました医療機関用受診券の有効期限は、**2月28日まで**となっています。

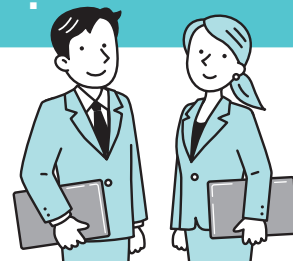
- 対象の健診はすべて無料ですので、ぜひ受診してください。
- ※胃がん・乳がん・子宮頸がん検診は、受診間隔が2年に1回なので、令和6年度受診の方は今年度対象外です。
- ※国保特定健診・胃がん・乳がん・子宮頸がん検診を受診する方は、町指定医療機関へ直接お申し込みください。
- ※医療機関用受診券を紛失された方は、子育て健康推進課までお問い合わせください。

問い合わせ先
子育て健康推進課 TEL 23-4905

令和7年分 税の申告は事前予約制です！

令和7年分の税の申告は、窓口の混雑緩和や申告を受けるまでの待ち時間の短縮のため、事前予約制となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

※予約されていない方は、長くお待ちいただく場合や当日中にお受けできない場合がございます。あらかじめご了承ください。



予約受付期間 電話・窓口にて

1月26日（月）～3月16日（月）

電話番号 23-4903

受付時間 8時30分～16時

※QRコードからも予約できます。



- 申告に必要な書類（収支内訳書など）がお手元にない方については、窓口で交付もしくは郵送しますのでご連絡ください。
- 営業、農業、漁業、不動産の申告で、**収支内訳書の作成が必要な方は、事前に作成してからご来庁ください。**
- 医療費控除を申告される方は、**病院・薬局別、人別に仕分けしてからご来庁ください。**



次の申告は**御坊税務署**へお願いします。

- ・青色申告
- ・土地・株式などの譲渡所得や損失の申告
- ・住宅借入金等特別控除の申告
- ・消費税および地方消費税の申告
- ・その他複雑な申告



問い合わせ先
御坊税務署 TEL 22-0695

申告をしないと…

申告は、税金や保険料、手当などの基礎資料となります。

申告がないと、受けられるはずの軽減や手当などが受けられない場合があります。

※非課税収入の方も申告が必要です。
（障害年金や遺族年金、雇用保険など）



問い合わせ先 税務課 TEL 23-4903



带状疱疹の予防接種を受けましたか？

定期接種

令和7年度より带状疱疹予防接種の定期接種が開始され、対象となる方には5月頃に接種券を送付しています。紛失などにより再発行をご希望の方は、子育て健康推進課にお問い合わせください。

■ 対象者

接種時点で美浜町に住所を有し、令和7年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳になる方と100歳以上になる方

■ 自己負担額

無料

■ 注意事項

ワクチンの種類によっては、1回目の接種から2カ月以上の間隔を空けて2回目を接種する必要があります。2回とも無料で接種するには、遅くとも令和8年1月中旬に1回目の接種をする必要があります。

接種を検討されている方は、早めに接種してください。



任意接種

带状疱疹予防接種の定期接種の対象とならない方に対して、任意接種費用の一部助成を行っています。

■ 対象者

接種時点で美浜町に住所を有する50歳以上の方

※ただし、すでに带状疱疹の予防接種を完了されている方（自費含む）と上記定期接種の対象となっている方を除きます。

■ 助成額

○乾燥弱毒生水痘ワクチン（ビケン）

接種回数：1回

助成額：4,000円

○乾燥組換え带状疱疹ワクチン（シングリックス）

接種回数：2回（1回目接種後、2カ月以上空けて接種）

助成額：1回につき10,000円

■ 申請方法

接種後に以下の書類を持参し、子育て健康推進課へ申請してください。

- ① 医療機関が発行した領収書など（予防接種日・ワクチンの種類・支払い金額が確認できるもの）
- ② 振込先口座がわかるもの（通帳やキャッシュカードなど）



問い合わせ先 子育て健康推進課 TEL 23-4905



人権チェックリスト

「里親」って特別なこと…と思っていませんか？



里親制度とは

親の虐待や病気等の理由により自分の家庭で暮らすことのできないこどもが和歌山県内に約300人います。このようなこどもたちを、里親の家庭であたたかい愛情と理解をもって育てていただく制度です。

里親の種類

養育里親

様々な事情によって家族と暮らせないこどもに対して一定期間自分の家庭に迎え入れて養育を行う里親です。

専門里親

専門的なケアを必要とするこどもを一定期間養育する里親です。一定の要件を満たし、定められた研修を受講して認定されます。

養子縁組里親

こどもの養子縁組または特別養子縁組によって、法的に親子になることを希望する里親です。

親族里親

両親が死亡、行方不明、長期入院などやむを得ない事情がある場合に、こどもの扶養義務者及びその配偶者が里親として養育します。

✓チェック

- 里親になるために特別な資格は必要ありません。所定の研修や実習を受講していただき、こどもの養育に理解・熱意と豊かな愛情を持っている方であれば里親になることができます。
- 県では、里親のスキルアップ研修や悩み相談など、里親に対する支援にも取り組んでいます。
- 私たちでも「里親」になれるの？と思ったら、まずは窓口へご相談ください。

相談窓口

和歌山県中央児童相談所	TEL 073-445-5312
和歌山県紀南児童相談所	TEL 0739-22-1588
和歌山県紀南児童相談所新宮分室	TEL 0735-21-9634
里親支援センター「なでしこ」	TEL 0736-67-7584
里親支援センターほっと	TEL 0739-34-2735



出典：和歌山県HP（人権施策推進課 人権チェックリスト）

問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904

こんにちは

美浜町地域包括支援センターです！

参加無料

慢性腎臓病(CKD)を

学ぼう!!



概ね65歳以上の方が対象

開催日時

令和8年2月2日(月)
13:30~15:00/開場13:00

開催場所

美浜町立中央公民館
日高郡美浜町和田1138-177
※駐車スペースに限りがございます

講演/13:30~14:15

「あなたの腎臓は大丈夫？
生活習慣を見直し腎臓を守ろう！」

和歌山県立医科大学 腎臓内科教授

荒木 信一 先生



健康相談/14:15~15:00

荒木先生の健康相談

1人約10分

定員5名
(先着順)

▶健康相談ご希望の方は、講座お申込の際に質問内容をお伺いします。



血圧測定・ベジチェック

保健師による

・血圧測定

・ベジチェック

(推定野菜摂取量測定)

手のひらをセンサーに、約30秒押しあてるだけで測定できます！！

※時間に限りがありますので、予めご了承ください。



事前申込制

お電話でお申込ください

下記の美浜町役場 かがやく長寿課までお電話ください。

※定員50名になり次第締切

申込期間

令和8年1月13日(火)~
1月30日(金)まで

お申込・お問合わせ

美浜町役場 かがやく長寿課
美浜町和田1138番地の278

0738-23-4950
8:30~17:15(土日祝除く)



主催

和歌山県国民健康保険団体連合会
和歌山市吹上2丁目1番22号 日赤会館内

073-427-4673
9:00~17:00(土日祝除く)



14

2026.1 みはま

参加無料
申込不要

1月の教室等の日程は、次のとおりです。

☆機能改善体操教室☆ 今月の教室のテーマは「いつでもできるロコモ予防をしよう!」です。

日程	時間	場所	内容
14日(水)	午前9時30分～	地域福祉センター3階	チェアエクササイズ
28日(水)			

※概ね65歳以上の方が対象です。タオル・飲み物を持って、運動しやすい服装でお越しください。

※午前8時30分時点で、美浜町に暴風・大雨・洪水のいずれかの警報が発令されている場合は、中止となります。

問い合わせ先 美浜町地域包括支援センター TEL 23-4950

☆本人と家族介護者の交流会☆

ご家族を介護する方たちが集い、同じ悩みや体験などを話し合える場として本人と家族介護者の交流会を行っています。ほっと一息つきながらみんなで情報交換や相談もできます。お気軽にご参加ください。

日程	時間	場所
15日(木)	午後1時30分～	ガラスボックスわいわい(松てるわ広場)

※ご本人様も参加できます。ご本人様の参加をご希望の際は、事前に地域包括支援センターまでお問い合わせください。

問い合わせ先 美浜町地域包括支援センター TEL 23-4950

☆地域巡回いきいきサロン☆

地域での交流を目的に各地区でサロンを行っています。身近な場所で行いますので、皆様お誘い合わせお越しください。

日程	時間	場所	内容
15日(木)	午後1時30分～	上田井集会場	メモリアルマジック(藤田さん)
20日(火)		浜ノ瀬住民会館	コーラス(すみれ会) 気功(くわばらりみ先生)
23日(金)		松原地区公民館	読み聞かせ(ともしび) 気功(くわばらりみ先生)
29日(木)		吉原西集会場	銭太鼓(美浜友遊くらぶ) 歌のお届け(池崎さん)

※全ての地区で血圧測定を実施します。

問い合わせ先 美浜町社会福祉協議会 TEL 23-5393

後期高齢者医療制度にご加入のみなさまへ 健康診査は受けられましたか

健康診査は令和8年2月末日まで受けることができます。

下記対象の方で、まだ健康診査を受けていない方は、この機会に是非ご自身の健康状態を見つめ直し、フレイル(加齢に伴う心身の衰え)の兆しをチェックしましょう。

■健康診査

- 対象者
75歳以上の被保険者
65歳以上75歳未満で一定の障害があり広域連合の認定を受けられた方
- 検査項目
問診、計測、診察、血液検査(脂質・肝機能・糖代謝・腎機能・貧血)、尿検査(糖・蛋白・潜血)



■歯科健康診査

- 対象者
令和7年3月末で75・80・85歳の被保険者
90歳以上の被保険者
 - 検査項目
問診、口腔内検査、口腔機能検査
- ※対象者には5月末に受診票等を発送しています。



問い合わせ先 和歌山県後期高齢者医療広域連合 TEL 073-428-6688

親子で考えよう！ ゲームやスマホとの上手な付き合い方

「ゲームをやめなさい！」「またスマホ…」とお子さんとのやりとりで悩んでいませんか？子どものゲーム・スマホの使い過ぎは、時に「ネット・ゲーム依存」につながることもあります。大切なのは、家族でルールを決め、ゲーム以外の楽しみも見つけていくことです。親子でのより良い関係を気づくためのポイントを紹介します。

『チェックリスト』～ゲームやスマホとの関係を見直そう～

まずは、自分・家族のゲーム・スマホの使い方を振り返ってみましょう。

- ゲーム・スマホの時間を自分でコントロールできなくなっている
- ゲーム・スマホを優先して、睡眠や食事をおろそかにすることがある
- ゲーム・スマホができないとイライラしたり、落ち着かなくなったりする
- 健康を害したり、学業や仕事に悪影響が出てゲーム・スマホを続ける
- 現実世界での人間関係よりも、ゲーム内のつながりを優先にしている

※当てはまる項目が多いほどゲーム・スマホへの依存が強い傾向にあり、注意が必要です。



家族でできる予防策

その1

家庭でのルールを決めよう

ゲームやスマホの時間、場所、課金について、子どもと一緒に話し合ってルールを決めましょう。ルールは一方的に押しつけるのではなく、親子で納得できるものにするのが大切です。



その2

ゲームやスマホ以外の活動を増やそう

ゲームやスマホ以外の趣味やスポーツ、読書、家族での外出など、ゲームやスマホから離れて楽しめる時間を作りましょう。ゲームやスマホがうまくいかないときの「逃げ場所」にならないよう、現実世界での楽しみを増やすことが大切です。



その3

ゲームやスマホの話題でコミュニケーションをとろう

頭ごなしにゲームやスマホを否定せず、「どんなゲームで遊んでいるの？」「どこがおもしろいの？」と、ゲームやスマホを通じて子どもの世界を理解しようとする姿勢が重要です。



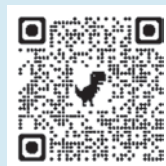
相談窓口のご案内

「もしかして、依存症かも？」と不安に感じたらひとりで悩まずに専門機関に相談しましょう。

【相談機関】

美浜町役場 子育て健康推進課 TEL 23-4905 御坊保健所 保健課 TEL 24-0996
和歌山県精神保健福祉センター TEL 073-435-5194

※「ネット・ゲーム依存」についての詳細は、QRコードからご確認ください。



(依存症対策全国センターHP)



住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度

住民登録や本籍のある方等が事前に登録することにより、その方の住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を本人等の代理人や第三者に交付した場合に、その交付の事実を通知する制度です。万一、不正な取得である疑いがあれば、交付請求書の開示請求等により早期に事実関係を究明するきっかけとなり、不正請求の抑止につながります。

■ 本人通知制度を利用するには

事前に登録が必要です。申請書を美浜町役場住民課へ提出してください。

☆事前登録できる方

美浜町に住民登録や本籍のある方（過去にあった方も含みます）

■ 登録に必要なもの

○本人が登録を申請する場合

- ・本人確認書類（官公署が発行した顔写真入りのものであれば1種類、顔写真入りでないものは2種類）

○代理人（未成年者の法定代理人・成年後見人・その他の代理人）が申請する場合

- ・代理人の本人確認書類（官公署が発行した顔写真入りのものであれば1種類、顔写真入りでないものは2種類）
- ・代理人を証明する書類（委任状その他その代理権を明らかにする書類）

※登録した方と同一世帯、同一戸籍であっても登録者以外には通知されません。

通知を希望する場合は個々に登録が必要です。

■ 本人通知の対象となる証明書

- ・住民基本台帳法に基づく住民票の写し等
- ・戸籍法に基づく戸籍（除籍）全部事項証明書等

※次に該当する場合は通知の対象外です。

- ・住民票関係では同一世帯の方からの請求、戸籍関係では同一戸籍内に記載されている方又はその配偶者、直系尊属もしくは直系卑属からの請求。
- ・国又は地方公共団体の機関からの公用請求。
- ・弁護士等が裁判及び紛争に関わる代理業務を理由にした請求。

■ 通知内容

- ・交付年月日
- ・証明書の名称・交付通数
- ・交付請求者の種別（代理人・その他の第三者）

■ 開示請求について

第三者へ住民票の写し等を交付した内容については、個人情報保護に関する法律の範囲内において、同法の規定に基づき本人が開示請求することができます。



住民票の写し等の不正取得に係る本人通知制度

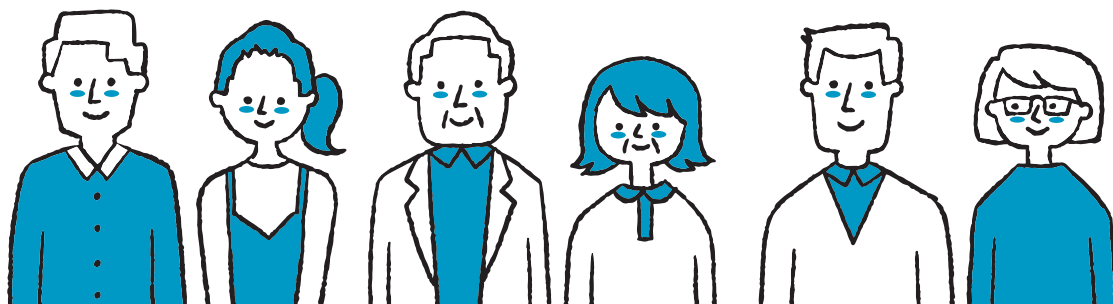
住民票の写しや戸籍謄本等が不正に取得された場合に、本人の権利又は利益の侵害を防止するとともに、不正取得の抑止を図るため、本人にその事実を通知する本人通知制度です。なお、通知を受けるために、事前登録等の手続きは必要ありません。

■ 通知する場合

- ・住民票の写し等を取得した第三者が、不正取得者であることが明らかになった場合
- ・国または県の通知により、不正取得を行った事実が明らかになった場合

■ 通知対象となる証明書等

- ・住民基本台帳法に基づく住民票の写し等
- ・戸籍法に基づく戸籍（除籍）全部事項証明書等



問い合わせ先 住民課 TEL 23-4904





1月

美浜町

日	月	火	水	木	金	土
				1 元旦	2	3
4	5 納期限 介護保険料第5期 可燃1	6 可燃2	7	8 健康美体 エクササイズ 19:30~20:45 可燃1	9 可燃2	10
11	12 成人の日 可燃1	13 認知症予防サークル 13:30~15:00 可燃2	14 機能改善体操教室 9:30~11:00 小型プラスチック	15 可燃1	16 可燃2	17
18	19 可燃1	20 健美操 13:30~15:00 可燃2	21 4ヵ月・10ヵ月・ 1歳半・3歳児健診 12:45~ 燃えない複雑ゴミ	22 健康美体 エクササイズ 19:30~20:45 可燃1	23 可燃2	24
25	26 可燃1	27 健美操 13:30~15:00 可燃2	28 機能改善体操教室 9:30~11:00 資源ゴミ	29 可燃1	30 可燃2	31

※ 教室・サークル等の開催場所はお問い合わせください。

※ 可燃1 (濱ノ瀬・吉原・田井畑・上田井・入山) 可燃2 (三尾・和田・本の脇・新浜)

広告

あなたの時間を有効活用! ちよこっとシルバーしませんか。

会員募集

60歳以上のお仕事したい方に!
美浜町在住、60歳以上の方で
健康で働く意欲のある方に!
◆平均年齢 73.6歳◆
※お仕事内容はセンターによって異なります

美浜町シルバー人材センター
電話 (0738) 52-7781
日高郡美浜町吉原1093-3

公益社団法人 和歌山県シルバー人材センター連合会

紀州新聞は購読料
(1ヵ月) 税込 2,000円
※郵送の場合は別途

紀州新聞社
御坊市島172 ☎0738(22)2536(代)

広報みはま 発行/美浜町役場 和歌山県日高郡美浜町和田1138-278

TEL 0738-22-4123 FAX 0738-23-3523

広報はホームページでもご覧いただけます。http://www.town.mihama.wakayama.jp/

この広報誌は再生紙を使用しています。

